

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【公開番号】特開2009-6080(P2009-6080A)

【公開日】平成21年1月15日(2009.1.15)

【年通号数】公開・登録公報2009-002

【出願番号】特願2007-172673(P2007-172673)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月10日(2010.6.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

変動開始条件の成立により複数の図柄列が変動表示される図柄表示手段と、遊技領域を流下する遊技球を、常に流下態様変化手段によって1球ずつ受け入れ可能な第1受入口と、

前記第1受入口への遊技球の受け入れに基づいて第1始動情報を抽出しうる第1始動情報抽出手段と、

前記変動開始条件が成立したときに、前記第1始動情報抽出手段によって抽出された第1始動情報について、第1の当たりおよび第2の当たりを当選種別とする抽選処理を行う抽選手段と、

前記複数の図柄列を変動させて、当該複数の図柄列が停止したときの停止図柄の組み合わせによって前記抽選手段による抽選結果が表示されるように制御する図柄表示制御手段と、

前記抽選処理の結果が前記第1の当たりであるときは遊技者に多量の賞球が付与される大賞当たり遊技を実行すると共に、前記抽選処理の結果が前記第2の当たりであるときは遊技者に付与される賞球が皆無または賞球が付与されるとしても微量の小賞当たり遊技を実行する当たり遊技実行手段と、

前記抽選手段による抽選処理において当たりと判定される確率が相対的に高い高確率状態、または、前記抽選手段による抽選処理において当たりと判定される確率が相対的に低い低確率状態に制御する遊技状態制御手段と、

を備える遊技機であって、

前記第1始動情報についての抽選処理の結果が前記第1の当たりであるときは、前記大賞当たり遊技が実行されたのちの遊技状態が前記高確率状態に制御される一方、

前記第1始動情報についての抽選処理の結果が前記第2の当たりであるときは、当該抽選処理の結果が当たりであるにもかかわらず当該当たりである旨を遊技者に了知され難い態様で前記小賞当たり遊技が実行されると共に、当該小賞当たり遊技が実行されたのちの遊技状態が前記低確率状態に制御されるものであり、

前記遊技機は、さらに、

前記第1受入口の下方に配置され、前記遊技領域を流下する遊技球を受け入れうる第2

受入口と、

前記第2受入口への遊技球の受け入れに基づいて第2始動情報を抽出しうる第2始動情報抽出手段と、

を備え、

前記第2受入口は、前記高確率状態に制御されているときは前記第1受入口よりも遊技球の受け入れを容易化すると共に、前記低確率状態に制御されているときは前記第1受入口よりも遊技球の受け入れを困難としうる可動部材を有しており、

前記抽選手段は、前記第2始動情報抽出手段によって前記第2始動情報が抽出された場合には、当該抽出された第2始動情報について、前記第1始動情報についての抽選処理の結果としての前記第2の当たりに代えて第3の当たりを当選種別とする抽選処理を行い、

当該第2始動情報についての抽選処理の結果が前記第3の当たりである場合には、前記大賞当たり遊技が実行され且つ当該大賞当たり遊技が実行されたのちの遊技状態が前記低確率状態に制御され、

前記図柄表示制御手段は、

前記第2受入口への遊技球の受け入れが前記第1受入口よりも容易化される前記高確率状態に制御されているときは、

前記複数の図柄列を構成する図柄のうち少なくとも一部の図柄を、前記当たり遊技が実行されたのちの遊技状態が前記低確率状態に制御されることを示唆する劣性図柄で表示する一方、

前記第2受入口への遊技球の受け入れが前記第1受入口よりも困難とされる前記低確率状態に制御されているときは、

前記複数の図柄列を構成する全ての図柄を、前記当たり遊技が実行されたのちの遊技状態が前記高確率状態に制御されることを示唆する優性図柄のみで表示し、さらに、

前記第1始動情報についての抽選処理の結果が前記第1の当たりであるときは、前記停止図柄を前記優性図柄による特定の組み合わせで表示することによって、前記大賞当たり遊技が実行されたのちの遊技状態が常に前記高確率状態に制御されることを遊技者に了知させる共に、

前記第1始動情報についての抽選処理の結果が前記第2の当たりであるときは、前記停止図柄を前記特定の組み合わせとは異なる組み合わせで表示することによって、前記抽選手段による抽選処理の結果が当たりであることを遊技者に了知され難くするものであり、

前記第2受入口への遊技球の受け入れが前記第1受入口よりも困難とされる前記低確率状態に制御されているとき、当該第2受入口への遊技球の受け入れが前記第1受入口よりも困難であるにもかかわらず、前記第2始動情報についての抽選処理が行われ当該抽選処理の結果が前記第3の当たりである場合には、

当該抽選処理の結果が前記第3の当たりであるにもかかわらず、前記停止図柄が前記劣性図柄による前記特定の組み合わせで表示されることなく、前記抽選手段による抽選処理の結果が当たりであることを遊技者に了知され難い組み合わせが表示されて前記大賞当たり遊技が実行される

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記特定の組み合わせは、前記複数の図柄列の全てが同じ図柄である一方、

前記特定の組み合わせとは異なる組み合わせおよび前記遊技者に了知され難い組み合わせは、いずれも、前記複数の図柄列の全てが互いに異なる図柄であって、

前記特定の組み合わせとは異なる組み合わせは、前記第1始動情報についての抽選処理が行われる毎に異なる組み合わせとなる一方、

前記遊技者に了知され難い組み合わせは、前記第2始動情報についての抽選処理によらず固有の組み合わせである

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記図柄表示制御手段は、

前記特定の組み合わせが表示されて前記大賞当たり遊技が行われるとき、当該大賞当たり遊技が行われるに際して、当該特定の組み合わせとして表示された図柄を单一の図柄として前記図柄表示手段に表示する一方、

前記遊技者に了知され難い組み合わせが表示されて前記大賞当たり遊技が行われるとき、当該大賞当たり遊技が行われるに際して、当該遊技者に了知され難い組み合わせを構成する複数の図柄を前記図柄表示手段に表示する

請求項 2 に記載の遊技機。